

頑張る企業を応援します！

中小企業応援団

愛知県信用保証協会 × 中部経済新聞



掲載日 2021年2月18日

有限会社カツミ製作所

セミファブレスからサブカルまで、金型可能性∞

金型製造を手掛ける有限会社カツミ製作所。同社は、IoTを活用したシステムからサブカルまで金型技術を縦横無尽に活用して新たな市場開拓に挑戦している。代表取締役の加藤武志氏に会社への取り組みや力を入れている事業などについて語ってもらった。

Company Data

社名：有限会社カツミ製作所

代表取締役 加藤 武志

住所：小牧市弥生町 170

電話：0568-73-1550

URL：<https://ktsm.co.jp/>

紹介金融機関：東春信用金庫



当社の歩み

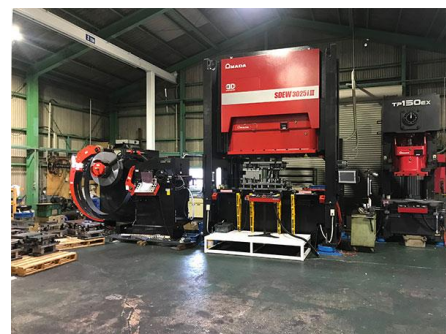
自転車から自動車へ

当社は、自転車部品の製造を手掛けていた株式会社齊工舎の技術責任者であった祖父・加藤文夫が1966年に創業しました。最初は自転車部品の金型製造でしたが、次第に自動車部品を手掛けるようになりました。

需要の波にのまれない

提案と連携で自らニーズを創り出す

金型業界は常に需要に波があり、自分から需要を掘り起こせないかと考えて始めたのが提案型営業です。顧客から注文を受けて生産するのではなく、こちらから顧客のニーズを積極的にヒアリングして、当社から提案していく手法に変えました。



提案の際に、切削加工から金型への置き換えにより、顧客からヒアリングしたコストの低減や生産性向上といった課題を解決できることを説明しています。こうした課題解決を伴う提案を行うには、「エンジニアの技術と知恵」が重要となります。当社は、ものづくりを楽しむことができるメンバーの集まりで、日ごろから切磋琢磨し、技術力等を高め合っています。専門家に協力してもらいながら、当社のエンジニアリング力で勝負し、少しずつですが手応えを感じています。

セミファブレスを活用した協力会社との連携体制 力を合わせて、三方よしの関係を築く

2019年、次世代金型製造を目指すセミファブレスの企業組合「FuB(ファブ)」を立ち上げました。

私は前職で情報システム企業に勤めており、色々な製造業の情報化支援に取り組む中で、伸びている企業は連携が上手いことを肌で感じていました。

その後当社に入社し、知多市にあるウチダ製作所と出会い、ITという同じ背景を持つ先方社長と意気投合し、個人的な付き合いから始まり、共同で事業を行うまで関係が深まりました。そこに浜松市の氏原モールド設計に加わっていただき、3社をコア企業とした企業組合「FuB」を結成しました。

FuBのスキームは、IoTを活用した金型共同受注システムです。FuBで受注した仕事は当社でまとめ、氏原モールド設計が設計し、ウチダ製作所が人やシステムの支援を行い、製造は各協力工場などに依頼し、素材や技術、品質保証は当社がサポートしています。顧客はワンストップで小回りのきく製品発注が可能となり、協力会社は仕事と技術力の底上げが図れ、私たちも安定した受注と生産設備を得ることができます。

まだ始めたばかりの事業ですが、将来的にはFuB関連事業で5億を売上目標にしています。

金型からサブカルへ 技術とアイデア、そしてデータでマーケティングも

私は常に金型技術の可能性を考えており、その中で生まれたのが樹脂素材を使った「バンパネル」です。これは復元力がある樹脂と特殊なインクを使い、折りたたんでも復元できる可搬性に優れた立体パネルです。

2019年に日本山岳ガイド協会さんと共同開発し、ネット通販で販売したところ、大手セレクトショップの目にとまり、取扱いをしていただけるようになりました。また、旅先の立体地図として旅行会社さんからも採用していただきました。

ただ、私が1人でやっていたこともあり、多忙を極めていたところ、縁あって大須でサブカルチャー系の商品を扱う店舗と知り合い、そこを事業承継の形で子会社化し、バンパネル事業を育てることにしました。

その店舗を通じて顧客の声、ニーズをつかみ、新商品開発のマーケティングデータとして活用できないかと事業構想を膨らませております。

100年目指して社員全員が楽しく働くために 独自の福利厚生も

私の目標は「技術者の楽園づくり」です。私は経営者であり、技術者でもあります。技術者がモノづくりを楽しむことは何よりの幸せです。当社で働くと楽しいと社員が感じ、それが家庭や周りの人に伝播して、楽しさの輪が広がってほしいと考えています。

ささやかですが、毎年クリスマスには社員にケーキを配っています。私の母が地元のケーキ屋さんでケーキを注文しています。社員にはすっかりおなじみとなった恒例のイベントです。

経済的な待遇はもちろんですが、精神的な充実感も手厚くしていきたいと思っています。創業から50年を超え、目指すは100年企業です。無理することなく、楽しく働いていたらいつの間にか会社が大きくなっていた。そんな成長と永続を目標に楽園づくりの歩みを続けていきます。

